

11. 本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

12. 議事の経過は次のとおり

野木議長

ただ今の出席議員総数は 11 名でございます。

定足数に達しておりますので、これより平成 26 年第 1 回吉野町議会臨時会を開会いたします。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりです。

日程 1 会議録署名議員の指名について

会議規則第 120 条の規定により議長より指名いたします。

1 番 小泉議員 2 番 中井議員を指名いたします。

日程 2 会期の決定についておはかりいたします。

本臨時会の会期は本日一日限りといたしたいと思いますが、これに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって本臨時会の会期は本日一日限りと決定いたしました。

開会にあたり、町長よりご挨拶をお願いいたします。

町長。

北岡町長

第 1 回臨時会の開会にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

まずは、平成 26 年第 1 回臨時会を招集いたしましたところ、皆様方全員ご出席いただきまして誠にありがとうございます。先日来よりたいへんな大雪でございまして、一部停電がございましたり交通事情が悪くなっておりましては、幸いなことに大した事故もなかったことをありがたく思っております。

本臨時会におきましては、私どもは 25 年度の補正予算（案）の審議をお願いするところでございます。慎重審議をよろしくお願い申し上げます。

この機会でございますので、第 4 回定例会以降の行政報告をさせていただきます。12 月 13 日、世界遺産登録 10 周年記念事業協議会。この協議会は毎月開催させていただいております。先般より 26 年の 4 月から 27 年 3 月までの 1 年間を

10周年とするわけですが、その前半の行事予定等のパンフレットが出来上がっております。どうか皆様方もいろんな事業に参加していただきたく、また、PRのほどよろしくお願ひしたいと思ひます。26日、リニア新幹線についての会合がございまして、これは奈良市と生駒市を除きました37市町村で、郡山の地にリニアの駅を誘致したいと、京都府等の動きを気にしながらの我々奈良県もそういう会合を開こうということで開かせていただきました。1月15日、YahooJAPANeコマース事業に関する記者説明会ということでございまして、吉野町では吉野sgということで、ネットを使いました通信販売で参加させていただいておりますが、それがそのままYahooとの協定を結びましてYahooJAPANでもそういう事業をやっていくと。YahooJAPANにおかれましてはいつでもどこでも買えるから、いつでもどこでも誰でも販売できるネットをやりたいというところから、47都道府県すべてにやっていきたいというところからございまして、その第一歩でございました。今後この展開を広げていきたいと思っております。1月21日、東アジア地方政府会合知事招宴。22日フートー省との調印式・記念レセプションというのがございました。これは昨年知事がベトナム訪問のところに私もついて行かせていただきました。奈良県とフートー省とが調印を結ぶ中での、我々も吉野町としてそういう海外との交流をできたらやっていきたいと思っております。25日、中井神一氏旭日双光章受賞祝賀会というのがございました。中井神一さんが商工業に対する貢献ということで受賞されまして、その祝賀会でございました。現役の県の会長もされておまして、本当にこれからの活躍も期待いたしますし、我々吉野町としての大変誇りでもあると思っております。31日、吉野万葉整備計画基本構想策定委員会設置並びに第1回委員会ということで、いよいよ宮滝の方の整備にかかっていくところで、菅谷先生、和田萃先生等、そうそうたるメンバーに参加していただきましての委員会が出来上がりまして、今後の基本構想の策定に期待しております。2月3日、第4回奈良県地域交通改善委員会。これは、地域の交通を、我々はコミュニティバスを走らせておるわけですが、奈良交通との公共機関のバスとの兼ね合い、そういうところで我々が安心して便利よく住めるためにどういふようにすればいいかということをお協議するところからございまして、今後各路線に対する廃止であり

ましたり縮小でありましたり、あるいはコミュニティバスとの連携でありましたり、その負担をどうするかというようところがこれから提案されておるところでございます。2月8日南和郵便局長会、これは毎年郵便局長の会をやっていたいてまして、呼んでいただいております。一昨年より郵政民営化法の改正がございまして、郵便局も公的な仕事をやっていただけるということございまして、昨年より協定を結びましたりいろんな活動をしております。今後とも郵便局の方たちとは連携を持ちながらまちづくりにまい進していきたいなと思うところでございます。2月10日、コンビニ収納記者発表ということで、吉野町、三宅町の2町ですが、共同でコンビニ収納をすることになりました。全国どこのコンビニエンスストアでもだいたいの納税ができるということをやらせていただいたところでございます。17日、吉野警察署管内4町村リレーパトロールということで、吉野警察署は3月3日に統合になります。中吉野との統合になるわけでございますが、その前に、今まで交通の関係でのリレーパトロールはしておりましたが、今回、防犯を中心にしたリレーパトロールというのをやらせていただいております。統合になってもきちんと防犯しますよと、安心を守りますよというふうなPRを兼ねてのリレーパトロールをさせていただいたところでございます。

以上、はしりましたが行政報告とさせていただきます。

あらためまして慎重審議お願い申し上げます、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

野木議長

ありがとうございました。

野木議長

日程3 議第1号「平成25年度吉野町一般会計補正予算(案)第5号について」を議題として上程し、議案の朗読を省略して直ちに説明を求めます。

大北
総務参事

はい、議長。

野木議長

大北参事。

大北
総務参事

議第1号 平成25年度吉野町一般会計補正予算(第5号)についてご説明申し上げます。

1ページをご覧ください。本補正予算につきましては、歳入歳出にそれぞれ170,600千円を追加いたしまして、歳入歳出それぞれ5,760,284千円とするものでございます。5ページをご覧ください。補正に伴いまして地方債の補正を行います。町道整備につきまして限度額44,500千円を補正後53,200千円とするものでございます。歳出について概要をご説明させていただきます。18、19ページをご覧ください。総務費の基金費につきましては、財源調整の為に2,638千円を減額するものでございます。続きまして財産管理費につきましては、西谷地内の土地購入ということで、財政調整基金を財源といたしまして140,000千円を土地購入費として計上するものでございます。続きまして土木費でございますが、道路新設改良費でございます。委託料30,000千円でございます。橋梁の補修費用につきましての設計費用、それから町道改良の設計費用をあわせまして30,000千円を補正するものでございます。これにつきましては国庫支出金19,500千円と地方債8,700千円。これは補正予算債を充当するものでございます。続きまして教育費でございますが、中学校費で中学校の木製の机椅子の購入ということで一般備品費3,238千円を補正するものでございます。財源につきましては、ふるさと寄付金を2,400千円充当する予定としております。

以上、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

野木議長

本案は、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思いますが異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって議第1号について委員会の付託を省略することに決しました。

議第1号「平成25年度吉野町一般会計補正予算(案)第5号について」意見を求めます。

浜田議員。

浜田議員

先ほども全協でいろいろとお話を聞きましたけれど、教育費の中学校の机とか、土木費のことにおいてはいいのですけれど、公有財産の購入費 140,000 千円について意見を申し上げます。

あの土地を吉野町が購入することについては賛成をしております。また、コープさん、新しい企業さんが来られることにおいても大いに歓迎するところではございますけれども、過去に平成 19 年の 7 月に、徳本と契約した契約がこの 7 月、今年の 7 月に一応満了になるという話。それと、その条件が半額で買い戻すというような話を反故にして、いまその 50,000 千円上乗せした 140,000 千円という金額の根拠がなかなか見つけにくい。ただ、コープさんが来るから急ぐという気持ちもわからないではないですけれど、コープさんがどれくらいの展開をされるという具体的な話もないままで、50,000 千円の上乗せをするということについて、私は反対をいたします。

この補正予算は反対をいたします。

野木議長

西澤議員。

西澤議長

反対意見が出ましたので、賛成意見を申し上げたいと思います。

今までこの土地については、その都度経緯をお聞きしてまいりました。この土地が必要だということは、浜田議員もおっしゃったとおり私もこの土地を町有地にすることは住民の安心の確保するためにも必要であると思います。

予算 140,000 千円を組んでおりますけれども、執行の段階において、この契約書の中にありますように、5 割の 90,000 千円を基本として、お互いに甲乙、泣き別れというのですか、半分半分という 50 パーセントづつ引かれて、45,000 千円というところで 135,000 千円で予算を執行していただきたいということを申し上げて、予算を組むことについては反対はいたしません。ほかの予算に対しましてももちろん賛成でございますけれども、135,000 千円ということで相手と予算を執行、契約を執行してほしいということを申し上げて、予算については賛成で

ざいます。

野木議長

藪坂議員。

藪坂議員

いま、西澤議員からありましたけれど、私もほかの議員も同じかと思えます。町道及び中学校の管理事業につきましてはなんら問題なくというか、議論の余地は残っていても賛成はしていく。ただし、先ほどの公有財産管理事業費 140,000 千円につきましては、先ほどの議論の中でも、やはり町民の皆さんにきっちりした数字の根拠を示して説明をしたい。あの土地が吉野町のものになり、さらに今後の発展に寄与することに対しては大いに賛成であり、ならコープにも来ていただきたいというふうに私は思っております。ただ、本来は 90,000 千円ということと違約の状況にあるのではないかと、町民の皆様方にも今後の説明が 140,000 千円と説明しづらいという状況のなかで、先ほども確認いたしましたけれど 140,000 千円から金額が下がるというのは非常に交渉でも困難ではないかというご回答を得ています。ですから、不安材料を持ったままですので、引き続き論議をするということで、できれば、町道及び中学校はこのままにして、この欄を 3 月議会に持ち越す、差し替えということが可能であれば賛成しますが、不可能であれば反対をいたします。

野木議長

反対意見と賛成意見が出ましたので、この採決は起立によって行います。
本案を原案通り可決することに賛成の諸君は起立を願います。
賛成少数です。したがって本案は否決することに決しました。

野木議長

日程 4 決議第 1 号「吉野町内産業廃棄物埋立最終処分場の業務の早期完了と早期修景回復を求める決議について」を議題として上程し、議案は事務局が朗読します。

(事 務 局 朗 読)

本案は議員提案です。提出議員の説明を求めます。中井議員。

中井議員

2番、中井でございます。

吉野町内産業廃棄物埋立最終処分場の業務の早期完了と早期修景回復を行うことを求める決議について申し述べさせていただきます。

吉野町津風呂地内において、産業廃棄物の処理業を行う奈良県合同砕石株式会社については、平成元年4月20日に奈良県から新規許可を受けて以降、県立吉野川津風呂自然公園特別地域内にあるにもかかわらず、行為面積及び容量の増、品目の追加等について、新たに県の許可を受け、現在においても事業を継続しています。

事業者の産業廃棄物の処理業実施に当たっては、大型の産業廃棄物運搬車両の通行や駐車場待機が周辺地域住民に不安を与えている事実や、津風呂湖が多くの地域住民の方々の協力により建設され、農業用水及び上水道の水源など奈良県の水瓶としての津風呂ダムの役割を考えた時、また県立自然公園の指定地としてのすばらしい自然環境を保全し後世に残すべきことを考えた時、県立自然公園内に産業廃棄物処理施設が位置するという現実が今後も継続することは、地域住民にとって許し難い現実であります。

以上のことから、吉野町議会は奈良県に対し、今回の産業廃棄物処理業許可の更新を最後に廃棄物処分場の業務の早期完了と、早期修景回復を行うよう事業者への指導を強化することを強く要望するものです。

以上決議する。

平成26年2月18日 奈良県 吉野町議会。

以上、議員諸氏のご賛同をよろしくお願いいたします。

野木議長

賛成議員の意見を求めます。辻本議員。

中井議員

いま、中井議員より提出されました、吉野町内産業廃棄物埋立最終処分場の業務の早期完了と早期修景回復を行うことを求める決議（案）につきまして賛成の意見を述べたいと思います。

従来よりこの地においては、別の会社が砂利採石業をされておられました。い

つの日かかわってきまして、残土処分場というのがスタートだったように思います。理由は、地元に対しての説明は、碎石跡地を修景緑化をする、一日も早く元の状態に戻すというような説明が当時ございました。しかるに、範囲をさらに広げ、新しい許可のもと継続をしているという状況のなかで、やはり住民の皆さんは大変なご心配が積み重なっております。できうる限り早期完了と早期修景回復を行っていただきたいということを、議員代表いたしまして賛成意見とさせていただきますたいと思います。

どうぞよろしく願いいたします。

野木議長

質疑を求めます。

浜田議員。

浜田議員

賛成議員にしときながら質疑と、いかがなものかと思いますが、前回の全員協議会若しくは産建の委員会の中で、早期完了、早期回復。早期については数字として日を決めるべきという話もあったのですが、それは提案者の方どういう判断をされたのでしょうか。

ちょっとお伺いしたいと思います。

野木議長

中井議員。

中井議員

産建委員会のなかでもいろいろご意見いただきまして、その辺の数字も入れるということも含めましたけれど、段階的に出していこうと。一回これを出させていただいて、次なる手を打っていこうということで、一回目の決議の方はこのような文言にさせていただきました。

浜田議員

わかりました。

野木議長

おはかりします。本案は、会議規則第 39 条第 3 項の規定によって、委員会付託を省略したいと思いますが異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって決議第1号について委員会の付託を省略することに決しました。

決議第1号「吉野町内産業廃棄物埋立最終処分場の業務の早期完了と早期修景回復を求める決議について」意見を求めます。

おはかりします。

本案を原案どおり可決することに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。よって本案を原案どおり可決することに決しました。

野木議長

日程5 発議第1号「吉野町内産業廃棄物埋立最終処分場の運営に係る適切な指導と監督の強化を求める意見書の提出について」を議題として上程し、議案は事務局が朗読します。

(事務局朗読)

本案は議員提案です。提出議員の説明を求めます。中井議員。

中井議員

2番、中井でございます。

吉野町内産業廃棄物埋立最終処分場の運営に係る適切な指導と監督の強化を求める意見書を述べさせていただきます。

吉野町津風呂地内において、産業廃棄物の処理業を行う奈良県合同砕石株式会社については、平成元年4月20日に奈良県から新規許可を受けて以降、県立吉野川津風呂自然公園特別地域内にあるにもかかわらず、行為面積及び容量の増、品目の追加等について、新たに県の許可を受け、現在においても事業を継続しています。

事業者の産業廃棄物の処理業実施に当たっては、大型の産業廃棄物運搬車両の通行や駐車場待機が周辺地域住民に不安を与えている事実や、津風呂湖が多くの地域住民の方々の協力により建設され、農業用水及び上水道の水源など奈良県の水瓶としての津風呂ダムの役割を考えた時、また県立自然公園の指定地としての

すばらしい自然環境を保全し後世に残すべきことを考えた時、県立自然公園内に産業廃棄物処理施設が位置するという現実が今後も継続することは、地域住民にとって許し難い現実であります。

以上の趣旨から、近隣地区住民及び津風呂湖関係機関、団体等の不安が一日でも早く払拭されるよう、吉野町議会は奈良県に対し、下記の事項について強く要望するものであります。

記

今回の産業廃棄物処理業許可の更新を最後に吉野町津風呂地内の産業廃棄物処分場の業務の早期完了と、早期修景回復を行うよう事業者への指導を強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出いたします。

平成26年2月18日 奈良県 吉野町議会。

提出先は、奈良県知事、奈良県議会議長であります。

議員諸氏のご賛同をよろしくお願いいたします。

野木議長

賛成議員の意見を求めます。辻本議員。

辻本議員

吉野町内産業廃棄物埋立最終処分場の運営に係る適切な指導と監督の強化を求める意見書について賛成をいたしたいと思えます。

議員の皆さん全員が賛成となっておりますが、代表で賛成の弁をとれということとさせていただきますと思えますが、文化的な生活をしている中で必ず廃棄物が生まれます。どこかでその処理を行わなければならない。そういった形の世の中であるということは重々わかったうえでの意見書になるのですが、ひとつには運営するといった体制がより透明なものであればあるほど住民の皆さんは安心できるのではないかなというふうに思えます。この意見書にも書いてありますように、大型の運搬車両が通行の時、非常に不安を覚えるという一例を申し上げますと、津風呂湖周辺には美しい桜が植えてあります。50数年前から地元の方が丹精込めて育ててきた桜が、大型車両であるがゆえに通行で困難であるということで、地元には声掛けなしで無許可で木を伐採したりという事例があったようでござい

ます。また、通行する際に通学路を通る場合がございます。小学2年生の女の子が、大きなトラックがクラクションを鳴らして、通行の妨げになるので小学生の児童にその場所を譲ってくださいと、大きなクラクションで表明をされたりという事例もお聞きしております。さらには、安定5品目、7品目、10品目とも言われていますが、本当に安定したものを埋めているのかどうなのか、非常に住民の皆さんも不安を感じております。ゆえに、産業廃棄物に関する条例が奈良県の方にあるわけですが、今一度、奈良県知事並びに奈良県議会においてしっかりと住民の不安を取り除くべく、条例の見直しと手段も講じていただきたいと思っております。

以上のような理由から賛成の意見とさせていただきます。どうかよろしく願い申し上げます。

野木議長

質疑をもとめます。

おはかりします。本案は、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思いますが異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって発議第1号について委員会の付託を省略することに決しました。

発議第1号「吉野町内産業廃棄物埋立最終処分場の運営に係る適切な指導と監督の強化を求める意見書の提出について」意見を求めます。

おはかりします。

本案を原案どおり可決することに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。よって本案を原案どおり可決することに決しました。

野木議長

本臨時会の日程はすべて議了いたしました。

おはかりします。これをもちまして本臨時会を閉会したいと思います。これに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

閉会にあたり町長よりご挨拶をお願いします。

北岡町長

閉会にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。

本臨時議会におきまして上程いたしました補正予算(案)、残念ながら承認していただけませんでした。また、形を変えまして、ご理解いただけますようにご提案いたしたいと思っておりますので、また慎重な審議をお願い申し上げます。

寒い日が続きますのでどうかお体に気を付けていただきまして、議員活動に付していただきますよう改めてお願い申し上げます、閉会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

野木議長

これをもちまして、平成26年第1回吉野町議会臨時会を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。

(午後1時27分 閉会)

